

2023年度光学論文賞

2023年度（第64回）光学論文賞は、平松 光太郎氏（東京大学）ならびに藤井 宏之氏（北海道大学）が受賞されることになりました。受賞対象論文は次のとおりです。

○平松 光太郎氏:

K. Hiramatsu, T. Tajima, and K. Goda, “Ultrafast, dual-band coherent Raman spectroscopy without ultrashort pulses,” ACS Photonics, 9, 3522 (2022).

○藤井 宏之氏:

H. Fujii, M. Ueno, Y. Inoue, T. Aoki, K. Kobayashi, M. Watanabe, “Model equations of light scattering properties and a characteristic time of light propagation for polydisperse colloidal suspensions at different volume fractions,” Optics Express, 30, 3538-3552 (2022).

授賞式および記念講演は Optics & Photonics Japan 2023（北海道大学学術交流会館）にて行います。

日 時:

授賞式 2023年11月27日(月) 14:30 - 15:20（2F講堂（A会場））

記念講演 2023年11月28日(火) 09:00-12:00（2F講堂（A会場））

選考委員は以下の通りでした。

委員長: 早崎 芳夫（宇都宮大学）

委員: 高島 譲（University of Arizona）、居波 涉（静岡大学）、
大沼 隼志（株式会社フットニククラティス）、紀和 利彦（岡山大学）、
藤田 克昌（大阪大学）、平井 亜紀子（産業技術総合研究所）、
吉川 宣一（鳥取大学）、齋木 敏治（慶應大学）